

環境・社会課題への取り組み

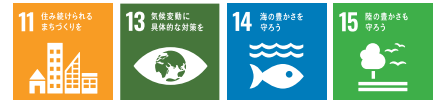
当会は、「食と農」を基軸とするJAグループの一員として、持続可能な社会の実現に向けて、環境・社会課題への取り組みを積極的に行っています。

▶ 脱炭素経営支援に関する取り組み

● TCFD提言への取り組み

当会は、気候変動がもたらすリスクや機会に対する理解を深めつつ、課題解決に向けて取り組むこととしており、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）が提言する気候変動に関する財務情報開示の枠組みに賛同し、開示を行っています。

※TCFD提言にもとづく開示内容は、当会のホームページ（<https://www.jamie.or.jp/shinren/profile/tcf.html>）でご確認ください。



● サステナブル・ファイナンスを通じた環境・社会課題解決への貢献

当会では、環境・社会へ影響を与える特定の事業等への投融資に関する取組方針（ESG投融資方針）を定め、グリーンボンドやサステナビリティ・リンク・ローンへの投融資を通じ、ESGに関する課題解決に取り組む企業を金融面から支援しています。



● 脱炭素社会の実現に向けた支援

当会は、お取引先企業の脱炭素化の取組支援を目的に、太陽光発電設置事業者と連携し、お取引先企業の発電設備の導入支援を行っているほか、太陽光発電事業やバイオマス発電事業を資金面からサポートしています。また、令和5年10月より脱炭素に資する設備導入を対象としたローン商品の取扱いを開始し、地域における脱炭素社会の実現に向けた支援を行っています。



お取引先企業の太陽光発電設備

● 包括連携協定を通じた環境・社会課題解決に向けた取組み

当会は、令和6年3月に株式会社TOWINGと、高機能バイオ炭の県内生産者への普及および農業由来のカーボンクレジット創出にかかる協業検討を目的とした包括連携協定を締結しました。

また、同月に中部電力株式会社と、県内の食農分野における脱炭素社会の実現に向けた包括連携協定を締結しました。



中部電力株式会社との調印式